



平和と人権について

戦後 70 年経た今でも、世界のどこかで戦争や紛争が起きています。また私たちの身の回りでもいじめや、偏見、差別の問題で苦しんでいる人がいます。

さまざまな人権について理解を深めるための資料を紹介します。この機会に、私たちの身の回りの人権や平和について、考えてみませんか。



★戦争と平和を考える

書名	著者名	出版社	出版年
知らなかった、ぼくらの戦争	アーサー・ビナード／編	小学館	2017
ほんとうにあった戦争と平和の話	野上 暁／監修	講談社	2016
これから戦場に向かいます	山本 美香／写真と文	ポプラ社	2016
避けられたかもしれない戦争	ジャン=マリー・ゲーノ／著	東洋経済新報社	2018
池上彰と考える戦争の現代史	池上 彰／監修	ポプラ社	2016
14 歳からのパレスチナ問題	奈良本 英佑／著	合同出版	2017
池上彰の戦争を考える	池上 彰／著	KADOKAWA	2015
武器より一冊の本をください	ヴィヴィアナ・マッツァ／著	金の星社	2013
わたしの「やめて」	自由と平和のための京大 有志の会 声明書〈こども語 訳〉／文	朝日新聞出版	2015
あんずの木の 下で 体の不自由な子どもたちの太平洋戦争	小手鞠 るい／著	原書房	2015
パンプキン!	令丈 ヒロ子／作	講談社	2011
「戦争」と「平和」を あらわす世界の言葉	稲葉 茂勝／著	今人舎	2017
わたしはマララ	マララ・ユスフザイ／著	学研パブリッシング	2013
平和のバトン	弓狩 匡純／著	くもん出版	2019
広島の木に会いに行く	石田 優子／著	偕成社	2015
戦争体験を「語り」・「継ぐ」	大石 学／監修	学研プラス	2018

★人権への理解を深める

書名	著者名	出版社	出版年
18歳から考える人権	宍戸 常寿／編	法律文化社	2015
レイシャルハラスメント Q&A	金 明秀／著	解放出版社	2018
子どもの人権をまもるために	木村 草太／編	晶文社	2018
まんがクラスメイトは外国人 入門編	「外国につながる子どもたちの物語」編集委員会／編	明石書店	2013
LGBT ってなんだろう？	薬師 実芳／著	合同出版	2019
北欧に学ぶ小さなフェミニストの本	サッサ・ブーレグレン／作	岩崎書店	2018
ヘイト・スピーチ	安田 浩一／著	文藝春秋	2015
健太さんはなぜ死んだか	斎藤 貴男／著	山吹書店	2017
「生活保護なめんな」ジャンパー事件から考える	生活保護問題対策全国会議／編	あけび書房	2017
暴力を受けていい人はひとりもいない	阿部 真紀／著	高文研	2018
不登校でも大丈夫	末富 晶／著	岩波書店	2018
Q&A 児童虐待防止ハンドブック 全訂	児童虐待問題研究会／編著	ぎょうせい	2018

★明るい未来のために（ノンフィクション）

たいせつな人へ	マイケル・モーパーゴ／著	あかね書房	2019
がれきのなかの小鳥	カーリ・ビッセルス／作	文溪堂	2015
スイレンの花のように	パスカル・ルメート／作・絵	汐文社	2019
アヤンダ	ヴェロニク・タジョ／文	風濤社	2018
小学4年生の世界平和	ジョン・ハンター／著	KADOKAWA	2014
戦火の三匹	ミーガン・リクス／作	徳間書店	2015
イクバルと仲間たち	スーザン・クークリン／著	小峰書店	2012
この本をかくして	マーガレット・ワイルド／文作	岩崎書店	2017
世界を平和にするためのささやかな提案	池澤 春菜／著	河出書房新社	2015
せんそうしない	たにかわ しゅんたろう／ぶん	講談社	2015
おなじ月をみて	ジミー・リャオ／作	岩崎書店	2018